



PRESS RELEASE

Osaka Convention & Tourism Bureau

〒542-0081
大阪市中央区南船場 4-4-21
りそな船場ビル 5 階
TEL 06-6282-5900 (代)
FAX 06-6282-5915

2018 年 3 月 27 日
大 阪 観 光 局
経 営 管 理 部
TEL : 06-6282-5914

大同生命主催、広岡浅子像完成式典の開催について

このたび、大同生命株式会社が同社本社ビル内にNHK連続テレビ小説「あさが来た」のヒロインモデルとなった広岡浅子の像を制作・建立し、完成式典を開催します。

大阪観光局（理事長：溝畑 宏）では、多くの企業家を輩出した大阪の地に広岡浅子像が建立されたことにより、「女性活躍のシンボル」、また大阪の地における歴史上の事績を象徴する新たな観光スポットとして、より多くの方々に同地を訪ねていただくことを目的として、大同生命株式会社が実施する完成式典についてご案内申し上げます。

記

1. 日時

・平成30年3月29日（木）15:10～16:00

2. 会場

・大同生命大阪本社ビル 1F エントランスホール（大阪市西区江戸堀1丁目2番1号）

3. その他詳細は次頁以降をご参照ください。

お問い合わせ先
大阪観光局 プロモーション部 土井
TEL : 06-6282-5917

平成30年3月吉日

報道各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 工藤 稔

大阪本社にて「広岡浅子」像の完成記念式典を開催

＜平成30年3月29日（木）15：10～16：00＞

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：工藤 稔）は、大阪本社ビル（大阪市西区）1Fエントランスホールに、新たな「女性活躍のシンボル」として、当社創業者の一人である「広岡浅子」像を建立します。（概要は別紙参照）

つきましては、下記のとおり、完成記念式典（除幕式）を開催しますのでお知らせします。

記

1. 日時：平成30年3月29日（木）15：10～16：00

＜当日のスケジュール＞

14：50 報道受付開始

15：10 式典（除幕式）開始

出席者記念撮影

15：40 制作者（東京藝術大学）による解説

16：00 終了（予定）

※終了後、制作者への質疑応答の時間を設けます。

2. 会場：大同生命大阪本社ビル 1Fエントランスホール
（大阪市西区江戸堀1丁目2番1号）

3. 式典出席者（予定）

： 来賓、制作関係者（東京藝術大学）、当社役員

※本式典は一般の方はご参加いただけません。

※一般の方は3月30日（金）より見学可能（平日9：00～17：00）です。

以上



【お問合せ先】 広報部（大阪）郡（こおり）・塚田 TEL 06-6447-6258

広岡浅子像の概要

1. 制作の背景

- ・当社大阪本社ビル（大阪市西区）は、当社の礎を築いた大坂の豪商・加島屋がかつて店を構えた地にあります。
- ・これまでも、特別展示「大同生命の源流“加島屋と広岡浅子”」の一般公開（平成27年7月リニューアル後の累計来場者数は9万人超）をはじめ、石碑「加島屋本家」の建立（平成28年2月）など、当社は様々なPR活動を展開してまいりました。また、昨年11月には、大阪府と「大阪の魅力発信」などを含む7分野にわたる包括連携協定を締結しております。
- ・今般、当社創業115周年（明治35年7月創業）を機に、大阪本社ビルの新たなシンボルとして、当社創業者の一人であり、NHK連続テレビ小説「あさが来た」のヒロインモデルとなった広岡浅子の像を制作・建立し、大阪本社1Fエントランスホールに設置することとしました。
- ・これにより、近代大阪を活動拠点として数々の功績を残した女性実業家・広岡浅子を、「女性活躍のシンボル」として、より多くの方に知っていただきたいと考えています。



広岡浅子(1849-1919)



特別展示の様様



石碑「加島屋本家」



大阪府との包括連携協定

2. 浅子像の概要

(1) 名称

- ・九転十起生 — 広岡浅子像

※七転び八起きを超える「九転十起」は、広岡浅子の座右の銘であり、後年、浅子が執筆活動を行う際に「九転十起生（きゅうてんじゅっきせい）」をペンネームとしました。

(2) サイズ

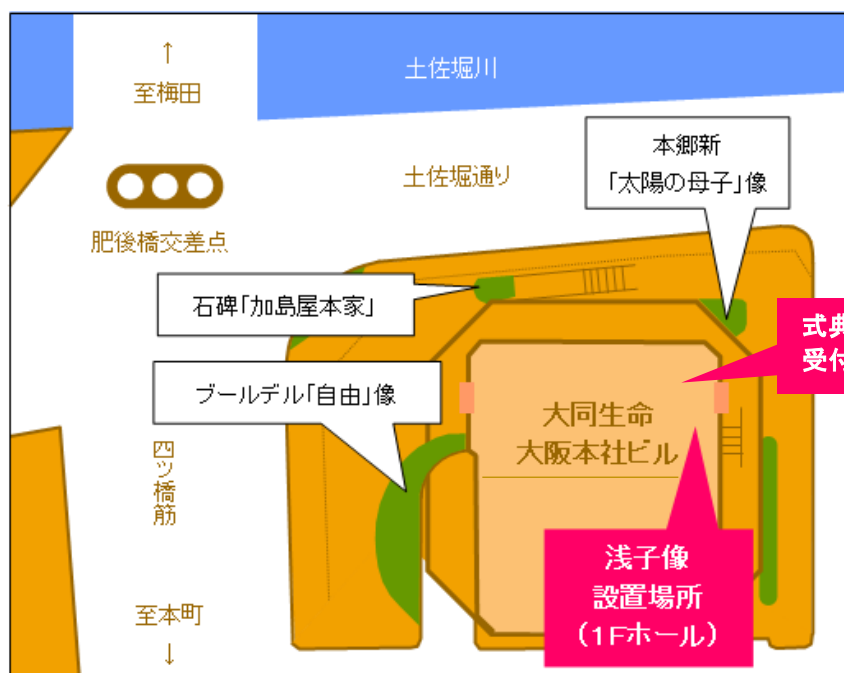
- ・約130cm（台座を除く）



制作の様様(石膏原型)

(3) 設置場所

- 大同生命大阪本社
1F エントランスホール
(南東角)
※特別展示来場者をはじめ
ビル来館者の動線上、
目にしやすい場所に設置
(ガラス越しにビル外部
からも確認可能)



(4) 制作者 (東京藝術大学による受託研究の一環として制作)

- 「女性活躍のシンボル」である浅子像の制作担当として、2名の若手女性彫刻家を起用。



額賀苑子 (ぬかが・そのこ) 氏 [彫像制作]

2013年 東京藝術大学 美術学部彫刻科卒業
2015年 同大学院 美術研究科彫刻専攻 修士課程修了
同大学院助手



國川裕美 (くにかわ・ひろみ) 氏 [台座制作]

2013年 東京藝術大学 美術学部彫刻科卒業
2015年 同大学院 美術研究科彫刻専攻 修士課程修了
同大学院助手



北郷悟 (きたごう・さとる) 教授 [監修]

2008年 東京藝術大学 美術学部彫刻科教授
2009年 同大学理事・副学長
2013年 同大学理事・教授
2015年 同大学学長補佐・教授



赤沼潔 (あかぬま・きよし) 教授 [監修]

2013年 東京藝術大学 美術学部 教授
2013年 同 副学部長